

社協だより

福祉とさちょう

NO. 104
2020年4月発刊



愛称 “森ちゅうあと公園”

花いっぱい みんなの憩いの場に

第5次地域福祉活動計画「旧森小学校区」の活動の一環として、旧森小学校区内地区長会が中心となり、旧森中学校跡地の広場に水仙の花を植栽するなど環境美化活動に取り組んできました。今年は、土佐町少年剣道のみなさんと一緒に花壇の造成、芝桜の植栽、公園看板の設置の作業を行いました。今回、少年剣道から創立30周年記念行事として、芝桜の苗をいただきました。

土佐町社会福祉協議会・ボランティアセンター

〒781-3401

土佐町土居 206 保健福祉センター内
82-1067 82-1069 (FAX)

e-mail tosasameura@shirt.ocn.ne.jp



社協 facebook はこちらから→

新年度のごあいさつ



春爛漫の4月、令和2年度がスタートいたしました。希望を胸に進級・入学を迎えらえた児童・生徒のみなさん、社会人となられたみなさん、そして保護者の皆様方に心からお祝い申し上げます。

一方、新型コロナウイルスの感染拡大が心配されている中、行政関係機関はもとより、学校・医療・介護等の現場で感染拡大を食い止めようと日々、奔走されておられます皆様方に、心から感謝申し上げますと共に、一刻も早く終息を迎えることを切に願っております。

土佐町社会福祉協議会は、第1期（H27年度～）の社協強化・地域支援計画を策定し、役職員一同で力をあわせ、5年間懸命に取り組んでまいりました。検証をすすめてきたところ、概ね計画は遂行できているものの、まだまだ取り組みが弱い点も明確となり、令和元年度中にやるべきことの議論をすすめ、令和2年度から5年間で取り組む第2期の計画を策定することができました。

近年多発する自然災害、また世界中を震撼させている新型コロナウイルスの感染予防対策においても、いざという時に支援を必要とする人々にどれだけ迅速に対応できるかが問われています。非常時の対応は平時の取り組みなしには力を発揮できません。暮らしの中での地域における取り組みやつながりづくりが「地域福祉活動」であります。

家族のサポートや支援がしだいに弱まり、さらに人口減少・高齢化が追い打ちをかけ、生活課題も山積する土佐町にあって、社協の役割はさらに重要となっております。

また、土佐町は、「教育」に力をいれた町づくりをすすめており、次世代を担う若者や保護者たちとともに、町や地域の問題を共に考えていけるようなつながりをつくるのが大切だと考えており、学校・地域における福祉教育を中心に、行政と目指す方向を明確にし、住民とさらなる信頼関係を構築していかなければなりません。

私どもは、さらに地域福祉の基盤である旧小学校区のコミュニティ再生をすすめながら、地域包括支援センターと一体となって在宅生活の支援を強化し、一人ひとりに寄り添う支援を目指してまいります。

本年度も、役職員一丸となって、地域福祉推進のために邁進する所存でございます。何卒、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

土佐町社会福祉協議会 会長 山下 秀 雄



地域の皆さんと共に、頑張ってまいります。

法人運営

- 事務局長 山首尚子
兼) 総務会計責任者(主任)
訪問介護事業所管理者
指定特定相談支援事業所管理者
主任相談支援員(生活困窮)
特定個人情報管理責任者
- 総務・会計副主任 筒井由美
- 事務職員 西岡岳(パート)

在宅福祉

- 事務局次長 西村真由美
福祉活動専門員
日常生活自立支援事業専門員
- 在宅福祉主任 黒岩美保
相談支援専門員[障害]
- 相談支援員[生活困窮]
近藤仁司(嘱託)
- 在宅福祉係 野々宮明日香
生活支援コーディネーター
- サービス提供責任者 筒井賀代
- 訪問介護員
上田絵里(嘱託)
藤原佐枝(パート)
中町麻紀(パート)
長野通世(パート)
川村宮恵(パート)
川田絹子(パート)

地域福祉

- 地域福祉主任 上田大
地域福祉コーディネーター
ボランティアコーディネーター
- 地域福祉副主任 和田郷子
ボランティアコーディネーター
認知症地域支援推進員
- 地域福祉係 松井美紀
サロンコーディネーター
- サロンコーディネーター(嘱託)
山本康恵
- あったか地域サポーター
伊藤資子(パート)
川田美代子(パート)
下川恭子(パート)
仁井田弘子(パート)
森川由紀(パート)

新人紹介



野々宮明日香

4月から土佐町に移住してきました。土佐町のことを住民の皆さんに教えていただきながら頑張りたいと思います。



上田絵里

地域の方々に早く顔を覚えてもらえるよう頑張ります。



土佐町地域包括支援センター出向

- 包括支援主任 山崎敦憲
- 包括支援係 濱田享明



老人給食日程のお知らせ

実施日	調理場	実施日	調理場
令和2年5月13日(水)	森	令和2年5月27日(水)	石原
6月10日(水)	地藏寺	6月24日(水)	田井
7月8日(水)	森	7月22日(水)	石原
8月5日(水)	地藏寺	8月19日(水)	田井
9月2日(水)	森	9月16日(水)	石原
10月7日(水)	地藏寺	10月21日(水)	田井
11月4日(水)	森	11月18日(水)	石原
12月2日(水)	地藏寺	12月16日(水)	田井
令和3年1月6日(水)	森	令和3年1月20日(水)	石原
2月3日(水)	地藏寺	2月17日(水)	田井
3月3日(水)	森	3月17日(水)	石原



新型コロナウイルス感染防止対策により4月は中止させていただきます。その後は適宜検討となります。ご了承ください。

心配ごと相談所開設日程のお知らせ

開設月日	開設場所
令和2年 5月13日(水)	森 (保健福祉センター)
6月1日(月)	田井 (農村環境改善センター)
7月13日(月)	地藏寺 (役場地蔵寺支所)
8月13日(木)	森 (保健福祉センター)
9月14日(月)	田井 (農村環境改善センター)
10月13日(火)	地藏寺 (役場地蔵寺支所)
11月13日(金)	森 (保健福祉センター)
12月14日(月)	田井 (農村環境改善センター)
令和3年 1月13日(水)	地藏寺 (役場地蔵寺支所)
2月15日(月)	森 (保健福祉センター)
3月15日(月)	田井 (農村環境改善センター)

令和2年度 事業計画

【使 命】

「やっぱりここにおいてよかったねえ」と言える福祉の町づくりをめざします。

【理 念】

- ◎福祉の心を育てる町に
- ◎生きがいとやすらぎのある町に
- ◎だれもが安心して生活できる町に
- ◎子どもたちが健やかに育ち、青年が輝ける町に



1 住民から信頼される社協に（法人運営）

私たちは、地域福祉を推進する団体として、行政・住民の皆様と共に、地域に根ざした事業を展開してきましたが、住民にはまだまだ理解がすすんでおらず、社協だからできる事業の展開に取り組むなど、住民が「社協があってよかった」と思える活動をしていかなければなりません。さらに今後は、家族や地域のつながり、助け合いの力が低下し、家族にかわる支援も必要となってくることが予想されます。行政への出向職員の配置を通じて、包括支援センターとの連携体制を見直し、支援体制をより強化することが重要と考えます。

今後5年間は、組織強化を図り、社協活動を明瞭でわかりやすく伝え、地域福祉を支えようとする人々をより多く集めていくことや、地域から信頼され、法人としての使命を果たすために、組織力の向上をめざし訪問介護事業の安定的経営と先駆的な事業を展開できる社協体制を築いていきます。

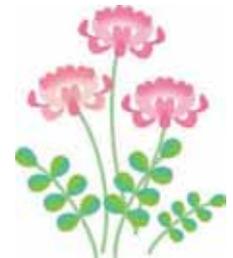


2 その人らしい自立した暮らしの実現（在宅福祉）

地域共生社会の実現に向け、制度の狭間にある人への支援が重要となってきています。さらに、土佐町においても、家族や近隣による支え合いが益々脆弱になると予想される中、地域包括ケア体制の構築が急務となっています。

当事者主体・自立支援を基本として、制度の狭間への支援体制を構築していくことが重要となってきます。そのために、関係機関との連携をより強化し、当事者を伴走的に見守り、人とのつながりの中で、その人らしい暮らしの実現をめざし事業を展開していくことが社協としての大きな役割です。

また、障害者や生活困窮者支援においても、社会参加できる場づくりに向けて、他機関と連携した取り組みを進めます。



3 住民の参加・協働による地域福祉の推進（地域福祉）

私たちは、行政の地域担当職員とともに、支え合いの基盤である旧小学校区のつながりづくりを進め、コミュニティーの再生に取り組んできました。

しかしながら、ここ数年の地域力の低下は予想を上回るものであり、今後の地域支援においては即応性をもった対応も必要となってきています。

そんな中であっても、地域共生社会の考え方から、地域住民が地域の課題を我が事として捉えながら、住民ができることをみつけて行動する機会を増やしていくことが重要であり、あったかふれあいセンターは、そういった課題発見や相互扶助の拠点として、働く世代等かわりの少ない方をどう巻き込んでいくかが重要なポイントとなります。

さらに、第6次地域福祉活動計画を推進するにあたり、住民・行政・社協が一体となって取り組むことができるよう、評価委員会を充実させ、実現にむけた推進体制づくりを強化していきます。

また、福祉教育のありかたを見直し、地域における福祉教育を推進するとともに集落単位で取り組まれる行事や、旧小学校区単位で取り組む活動計画の後押しができる地域支援機能をつくっていきます。



予 算

単位（千円）

収入の部	予算額	支出の部	予算額
会費収入	400	法人運営事業	55,638
寄附金収入	405	・ 法人運営事業	54,467
補助金収入	34,285	・ ボランティアセンター事業	310
受託金収入	40,985	・ 福祉基金運営事業	411
事業収入	52	・ 小口生活福祉資金貸付事業	450
負担金収入	55	共同募金配分金	516
介護保険収入	7,652	・ 老人福祉活動事業	410
障害福祉サービス等事業収入	2,610	・ 福祉育成・援助活動事業	106
雑収入	21	受託事業	26,078
受取利息配当金収入	13	・ 自立生活支援事業	275
その他の収入	1	・ 日常生活自立支援事業	396
サービス区分間繰入金収入	934	・ 生活困窮者自立支援事業	3,527
その他の活動による収入	450	・ あったかふれあいセンター事業	10,000
前期末支払資金残高	8,374	・ 一般介護予防普及啓発事業	3,696
合 計	96,237	・ 認知症総合支援事業	820
		・ あったかふれあいセンター機能強化・拠点支援事業	2,843
		・ 生活支援体制整備事業	4,521
		訪問介護事業	8,249
		障害福祉事業	5,756
		・ 相談支援事業	4,246
		・ 障害福祉サービス事業	1,510
		合 計	96,237

※事業計画書、予算書は社会福祉協議会事務所でお渡しできますので、お申し付けください。



福祉の町づくりを

あなたと共に・・・♡

賛助・特別会員を募集しています

土佐町社会福祉協議会は、「やっぱりここにおってよかったねえ」と言える、町づくりを実現するために活動しています。会費や寄附金は貴重な財源となっています。

○ 賛助会員 1口 1,000円

○ 特別会員 1口 5,000円



福祉教育や支え合い活動に取り組んでいます。皆様のご理解、ご支援よろしくお願い申し上げます。



おおきくなったら



警察官

あけさかしゆんすけ
明坂俊輔くん



サッカー選手

いとうりくと
伊藤陸翔くん



ママと一緒に
高知銀行で
働きたい

いながきひゅうま
稲垣日悠真くん



アイス屋さん

おがさはらゆきの
小笠原有希乃
ちゃん



アイドル

さんべいそお
三瓶素生ちゃん



野球選手

しきじゆき
式地悠企くん



お花屋さん

そがべゆり
曽我部由梨

ちゃん



車屋さんになっ
て、車の修理を
したい

たかいそあ
高井奏和くん



お父さんと
一緒に、仕事が
したい(畜産)

なかもちゆい
中町結依ちゃん



消防士

なかもちゆうき
中町悠輝くん



消防士

にしおかまなと
西岡真翔くん



森林組合

はしだせりな
橋田芹撫ちゃん





ケーキ屋さん

かわむらなつき
川村夏葵ちゃん



警察官

きむらかのん
木村花音ちゃん



一番の
ピアニスト

こんどうめい
近藤芽以
ちゃん



保育士さん

さかもとまい
坂本麻衣ちゃん



動物園の
飼育員

さわだゆうしん
澤田優心くん



お父さんと一緒に
働きたい(バスの
運転手さん)

たかいゆうき
高井悠稀くん



警察官

たけうちいっき
武内一樹くん



動物園の
飼育員

つついゆする
筒井柚瑠くん



保育士さん

なかもちはるひ
中町春陽ちゃん



警察官

まえだたかとき
前田山暁くん



ペットショップ
屋さん

やまなかふわり
山中楓里ちゃん



保育園の先生

わだしずく
和田雫ちゃん



警察官

わだしょうま
和田翔真くん



赤い羽根共同募金



毎年恒例の共同募金活動では、皆様のご理解ご協力に厚く御礼申し上げます。
 皆様からお寄せいただいた令和元年度の募金総額は、891,977円で、全額県共同募金会へ送金いたしました。寄附金の一部は令和2年度の配分金として土佐町の福祉活動費として戻ってきます。配分金は、老人給食の経費やボランティア活動支援費として活用いたします。
 ご寄附いただきました下記の方々に感謝申し上げ、今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

土佐町共同募金委員会 会長 和田守也



募金内訳

【 令和2年3月31日現在 】



戸別募金

募金総額 654,540円



- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ・下瀬戸地区 様 | ・黒丸地区 様 | ・西石原地区 様 |
| ・東石原地区 様 | ・上地藏寺地区 様 | ・中地藏寺地区 様 |
| ・下地藏寺地区 様 | ・立割地区 様 | ・平石地区 様 |
| ・栗木地区 様 | ・五区地区 様 | ・駒野地区 様 |
| ・相川地区 様 | ・高須地区 様 | ・白石地区 様 |
| ・上ノ土居地区 様 | ・中村地区 様 | ・大谷地区 様 |
| ・南境地区 様 | ・北境地区 様 | ・中和田地区 様 |
| ・西和田地区 様 | ・南泉地区 様 | ・宮古野地区 様 |
| ・溜井地区 様 | ・伊勢川地区 様 | ・上野上地区 様 |
| ・上野地区 様 | ・田井地区 様 | ・中島地区 様 |
| ・樺地区 様 | ・大湊地区 様 | ・古味地区 様 |
| ・柚ノ木地区 様 | ・上津川地区 様 | ・南川地区 様 |
| ・東境地区 様 | | |



法人募金

募金総額 198,000円

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| ・川田石油(有) 様 | ・嶺一興産(株) 様 | ・(株)末広 様 |
| ・中江産業(株) 様 | ・早明浦病院 様 | ・田井医院 様 |
| ・さめうら荘 様 | ・パルテ岩崎 様 | ・和田電気商会 様 |



- ・(有)和田スタジオ 様
- ・(株)高橋本店 様
- ・(有)嶺北衛生 様
- ・西川歯科診療所 様
- ・(株)ヤセック高知様
- ・高橋設備(有) 様
- ・(有)ナカマチ本店 様
- ・(有)近藤石材店 様
- ・土佐酒造(株) 様
- ・(有)筒井工務店 様
- ・吉野林材(有) 様
- ・土佐地区商工会 様
- ・土佐町森林組合 様
- ・本山運送(株) 様
- ・(有)早明浦建設 様
- ・(有)くるまや 様
- ・(有)西岡建設 様
- ・嶺北興産(株) 様
- ・(株)れいほく未来 様
- ・明治建設(有) 様
- ・泉商事(有) 様
- ・川田建設(有) 様
- ・土佐町酪農業協同組合 様
- ・トップ農機商会(有) 様
- ・土佐さめうら観光協会 様
- ・(有)嶺北観光自動車 様
- ・嶺北ホンダ販売 様
- ・高知県農業協同組合理いほく支所 様



学校募金

募金総額 9,525円

- ・ 土佐町小学校 様
- ・ 土佐町中学校 様



職域募金

募金総額 29,400円

- ・ 土佐町役場職員 様
- ・ 土佐町社協役職員 様



その他

募金総額 512円

(順不同)

あなたの募金は、あなたの町へ。

共同募金配分要望を公募!

土佐町共同募金委員会では、令和2年度赤い羽根共同募金の配分要望の受付を致します。この公募は、配分金を有効に使うために受配団体等の要望内容を的確に把握し、皆様からの善意である大切な募金を適正に配分するためのものです。なお、配分については土佐町共同募金委員会審査委員会で審議され決定します。

☆ 配分の範囲 ○民間の社会福祉事業・更生保護事業その他社会福祉を目的とする事業を営業者



○先駆的、開拓的な福祉活動を行う民間非営利団体(NPO)、ボランティア団体

○その他社会福祉のため必要と認められる事業を行う団体

☆ 受付期間 令和2年4月1日から5月10日まで

☆ 申請先 土佐町共同募金委員会

〒781-3401 土佐町土居206 土佐町社会福祉協議会内
電話) 0887-82-1067 82-1069 (FAX兼用)

土佐町老人クラブ スマホ教室でレンタル！

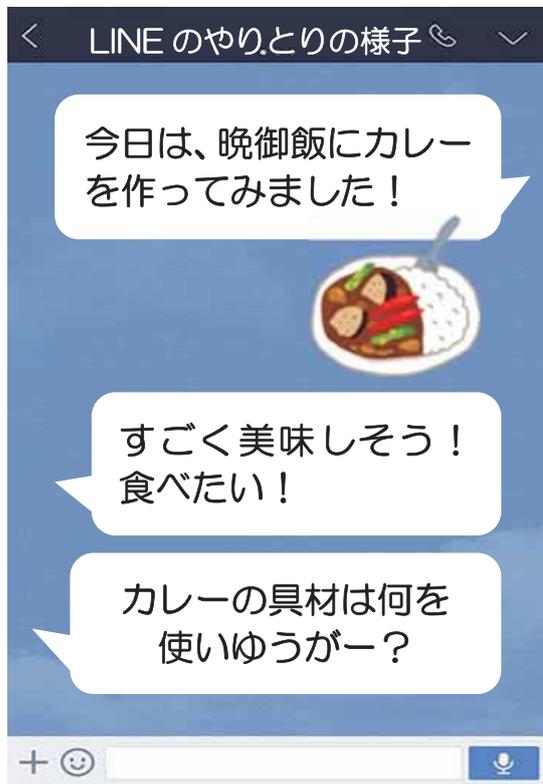


スマホの操作、
難しいけれど、
楽しいねえ～



土佐町老人クラブでは、9月から月に1回、最後の週の火曜日にドコモショップの方をお招きし、スマホ教室を行っています。参加者は、日頃分からないことを質問したり、新しい機能を使えることに、興味津々！！皆さんがスマホを少しずつ使えるようになり、楽しみながら身につけています。老人クラブでは、今後スマホを使った見守りも進めていきます。

スマホアプリ「LINE」を使って楽しく会話しながら見守り合っています



料理を通じての会話で大盛り上がり！

老人クラブのスマホ教室で出会った仲間と、スマホアプリ『LINE (ライン)』を使ってグループを作りました。LINEでは、日頃作っている料理に関することをお互いにやりとりをしています。

たとえば、「こんなカレーを作ったよ！」と写真付きでメッセージを送ると、それに対してみんなが反応して書き込みをしていきます。このグループがあることによって、各家庭の料理を知ることができたという声もあり大好評！グループのメンバーは、「老人クラブが中心なので互いにLINEし合うことができるので楽しい」といった意見もありました！みなさんもぜひ、仲の良い人同士でLINEのグループを作って、会話をしてみませんか？グループがあることで、料理という特技を生かしながら情報交換ができ、お互いに見守り合いができています。

見守ってなんだろう？

見守りとは、地域において支援が必要な対象者に対して、地域住民が「あいさつ」、「声かけ」、「生活の様子を気にかける」などの活動を通じて、住民同士が共に支え合って安心して暮らし続けることができる地域を作っていきます。土佐町においても、少子高齢化が進むことが予想されるため、今後見守りが必要となってきます。

①声かけ
あいさつ
気にかける

②つながる
顔の見える関係
話し相手になる

③気づく
異変に気づく
ちょっと変だなと
感じたら

④つなげる
適切なところ
へ相談・通報

ひよこぐみ写真館

75号



中央

たなか
田中

えま
愛茉 ちゃん



平成30年9月21日生まれ

パパ 和也さん
ママ 真奈さん

兄弟仲よく、
元気に大きくなってね。



お兄ちゃん
しゅうと
高人くん

えま
愛茉 ちゃん

お姉ちゃん
めい
愛瑠ちゃん

つつい

はづき

立割

筒井

遥月 ちゃん

令和1年10月3日生まれ

パパ 悠太さん
ママ 彩さん

優しいお兄ちゃんと
やんちゃなお兄ちゃんに
囲まれて、どんな女の子に
なっていくのか楽しみです。



お兄ちゃん
ゆずる
柚留くん

はづき
遥月 ちゃん

お兄ちゃん
あいる
愛留くん

～ひよこぐみ写真館 募集中です～

詳しくは 土佐町社協 (82-1067) へ
お問い合わせください!

社協への福祉のご寄附

自：R1. 12. 1

至：R2. 3. 31

地区名	氏名	金額	備考
南川	山中順子様	50,000	香典返し
中島	山中泉夫様	100,000	香典返し
上野	上村明弘様	100,000	香典返し
芸西村	西村茂様	100,000	香典返し
上野	石川正彦様	10,000	事業資金

以上の方々からあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。



日本赤十字社 土佐町分区

赤十字で南海トラフ地震に備える！
～5月は赤十字会員増強運動月間です～

日本赤十字社は、災害に備え救護班を常備するほか、救護班などの講習を通じて県民の皆様のいのちや健康を守る活動を続けています。特に高知県では、南海トラフ地震に備え、全国の救護班等の受援体制や避難所の運営方法の理解の増進などの取組を、災害機関や地域のボランティア団体とともに進めていきます。こうした活動は5月を中心に皆様からお寄せ頂く活動資金で行われています。

本年も皆様の温かいご支援をお願い致します。

日本赤十字社土佐町分区
分区長 和田 守也

知ってもらいたい“日赤”の活動

「令和元年台風19号災害への対応」動画はこちらのURLからご覧ください

<https://youtu.be/qweLjmJa1yE>



日本赤十字社HPより



皆様からいただいた活動資金（募金）は、全額日本赤十字社に送金しています。その後、国内外の災害救援活動をはじめとした人道的支援活動、啓発活動等に役立てられています。土佐町への交付金は、災害に関する研修、防災用品の購入や地域における防災活動等に活用されています。

ご協力よろしく願いいたします